

溪和会江別病院 令和4年度病院指標

6. 診療科別主要手術別患者数等(診療科別上位5位まで)

<定義>

- ・症例数の多い手術件数を各診療科別に集計しています。項目はKコードに対する患者数、平均在院日数、平均術前日数、平均術後日数、転院率、平均年齢、患者用パスの有無を掲載しています。
- ・該当患者数が10名未満の場合は「-」にて表記しています。
- ・手術術式の点数表コード(Kコード)による集計とし、輸血や創傷処理などの軽微な手術、加算等は除外としています。
- ・転院率については、転院患者数(退院先が他の病院・診療所への転院)/各手術における退院患者数としています。

外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	36	1.64	7.00	0.00%	59.92	
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	25	1.08	4.44	0.00%	70.72	
K7193	結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術	19	9.11	24.21	10.53%	77.58	
K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの	18	0.78	4.33	0.00%	40.28	
K672	胆嚢摘出術	12	23.00	25.67	0.00%	79.42	

<解説>

腹腔鏡を使用した胆嚢摘出術が最も多くなっています。次いで鼠径ヘルニアの手術が多く、大腸がんの手術、虫垂炎と続いています。胆嚢炎、胆嚢結石症に対し、腹腔鏡だけではなく開腹手術も行っています。

人工透析内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K61210	末梢動静脈瘻造設術(内シャント造設術)(静脈転位を伴う)	18	9.33	29.17	0.00%	73.83	
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 初回	11	15.36	14.64	0.00%	73.18	
K616-42	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1の実施後3月以内に実施する場合	-	-	-	-	-	
K61211	末梢動静脈瘻造設術 内シャント造設術 単純なもの	-	-	-	-	-	
K6182	中心静脈注射用植込型カテーテル設置(頭頸部その他)	-	-	-	-	-	

<解説>

人工透析を行うために必要なシャントを作成する末梢動静脈瘻造設術が最も多くなっています。次いでシャントの狭窄に対し行う経皮的シャント拡張術が多いです。

脳神経外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	33	2.18	16.85	15.15%	79.24	
K6092	動脈血栓内膜摘出術 内頸動脈	10	5.30	11.10	10.00%	73.50	
K178-4	経皮的脳血栓回収術	-	-	-	-	-	
K1771	脳動脈瘤頸部クリッピング(1箇所)	-	-	-	-	-	
K1781	脳血管内手術(1箇所)	-	-	-	-	-	

<解説>

高齢者の転倒などによる頭部打撲後の慢性硬膜下血腫に対する手術が最も多く行われています。次いで内頸動脈狭窄症に対する動脈血栓内膜摘出術や脳梗塞に対する経皮的脳血栓回収術、脳動脈瘤に対するクリッピング術が上位を占めています。

整形外科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0461	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	19	3.42	52.89	26.32%	86.47	
K0811	人工骨頭挿入術 肩、股	13	6.15	73.15	23.08%	86.15	
K0732	関節内骨折観血的手術 胸鎖、手、足	13	1.23	16.15	0.00%	73.54	
K0731	関節内骨折観血的手術 肩、股、膝、肘	11	2.64	24.64	9.09%	77.45	
K0483	骨内異物(挿入物を含む)除去術(下腿)	-	-	-	-	-	

<解説>

大腿骨骨折に対する手術が最も多くなっています。次いで足関節や肘の骨折に対する手術が多くなっています。

消化器内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 長径2センチメートル未満	129	0.16	1.35	0.00%	71.22	
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	42	2.17	17.45	7.14%	76.57	
K6871	内視鏡的乳頭切開術 乳頭括約筋切開のみのも	30	2.70	19.00	3.33%	79.40	
K654	内視鏡的消化管止血術	20	0.25	9.95	5.00%	76.80	
K7212	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 長径2センチメートル以上	19	0.63	1.32	0.00%	67.42	

<解説>

大腸ポリープに対する内視鏡手術が最も多く、主に1泊2日の入院治療を行っています。次いで、胆管の狭窄や総胆管結石症に対するステント留置術や乳頭切開術が多くなっています。また、上部消化管出血に対し内視鏡を使用した止血術も多くなっています。

循環器内科

Kコード	名称	件数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 その他のもの	20	1.00	2.05	0.00%	72.30	
K597-2	ペースメーカー交換術	17	4.94	9.18	0.00%	85.29	
K5972	ペースメーカー移植術 経静脈電極の場合	-	-	-	-	-	
K6182	中心静脈注射用植込型カテーテル設置(頭頸部その他)	-	-	-	-	-	
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術 不安定狭心症に対するもの	-	-	-	-	-	

<解説>

狭心症、心筋梗塞に対するカテーテル治療が最も多いです。次いで、不整脈に対しペースメーカーを植え込んだり、電池の消耗によるペースメーカー交換も多くなっています。